

新型感染症拡大防止対策

～ 加茂市総合体育大会スキー大会～

- 1 大会の2週間前から大会当日まで下記事項に該当する場合は、参加の見合わせること。
 - ・発熱(37.5°C以上)を認める。
 - ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
 - ・だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
 - ・嗅覚や味覚の異常がある。
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
 - ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
 - ・参加14日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。
- 2 参加者及び競技役員は「健康管理表」を事前に記入し、受付時に提出すること。
- 3 三密を避け、対人距離を1~2m程度確保すること。
- 4 大声での会話は避けること。飲食等でマスクを外しているときは特に注意すること。
- 5 マスクの着用について
 - ①選手は競技中・ウォーミングアップ・クールダウン時を除いて、常時マスクを装着する。(屋外においては防寒・暴風のためのフェイスマスクやネックウォーマー等でも可。待機時間や休憩等屋内で過ごす際にはマスクが望ましい)
 - ②ウォーミングアップ後や競技直後、呼吸が落ち着くまでマスクは装着しなくても良いが、荒い呼吸は飛沫が多くなり感染リスクが増大するため、対人距離や咳エチケットに留意すること。
 - ③競技役員は常時マスクを着用すること。マスクを外した選手と会話することで目の粘膜に飛沫が飛ぶ可能性を考慮し、フェイスガードやゴーグル、サングラス等も装着することが望ましい。
 - ④マスクが汚染や水濡れ等で使用できなくなることを考慮し、替えを持参すること。
 - ⑤使用済のマスクは会場で破棄せず、自身で持ち帰ること。
- 6 手洗いや手指消毒をこまめに行うこと。
- 7 室内は30分に1回、5分程度の換気を行うこと。
- 8 大会後2週間以内に体調不良となり「新型コロナウイルス感染症」の疑いが生じた、または発症した場合、速やかに加茂勤労者体育センター（0256-53-2206）まで連絡すること。